

西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）リュウコクダイガク	フリガナ）ケイザイガクブ	フリガナ）カミヤ
龍谷大学	経済学部	神谷ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）ワールドイノベーション	フリガナ）シンカイ マサリ	5	無
WORLD INNOVATION	新海 匡倫		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）
ポインター（クリッカー機能付き）

研究テーマ（発表タイトル）
アジアにおける大学生のキャリア選択と日系企業の海外進出

※必ずく企画シート作成上の注意を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

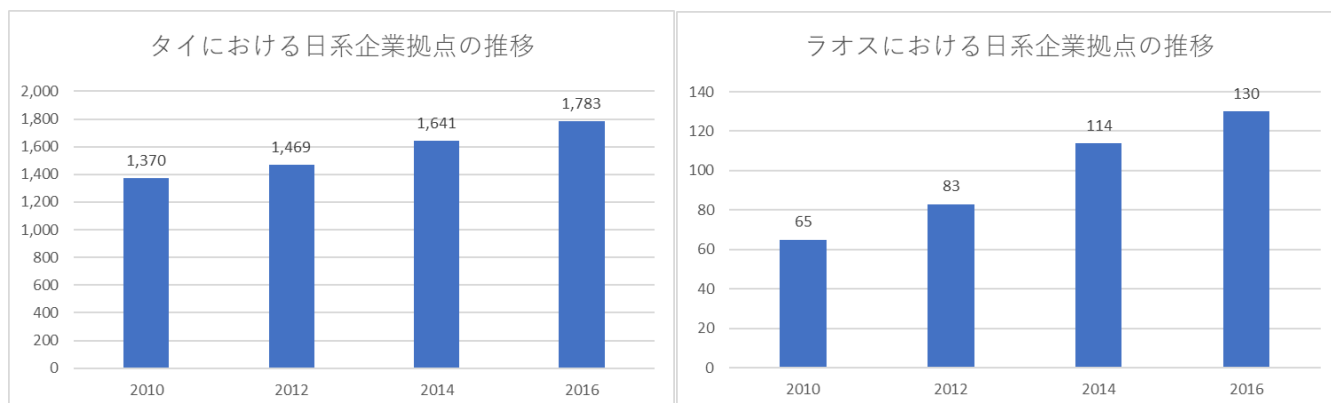
本研究は、日本と東南アジアの大学生の性別、年齢、出身地、就業希望地、職業選択の決定要因、親の職業、パーソナリティなどの属性が職業選択にどのような影響を与えているかを明らかにすることを目的とする。
また東南アジア地域での海外展開を推進する企業が、本研究の大学生の属性とキャリア選択の関係性から現地での人材確保や職場環境づくりなどに一助となるような提案・報告を行うことを狙いとする。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

現在、グローバル化に伴い急速な経済発展や地理的要因などから東南アジア地域を中心に日系企業の現地法人化や新たな市場展開としての海外進出が活発化している。一方で日本経団連の「週刊経団連タイムス 2015 年 7 月 9 日」の記事によると、途上国では企業がより良い人材を確保しよとするなか、ホワイトカラーはより労働条件の良い仕事を求める転職癖があるため企業間で人材確保の競争が激化している。つまり進出先の国や地域で支社設立や現地法人化の際、大卒以上のいわゆる高学歴層の労働者の確保が難しくなっている。そうしたことが起こる一つの原因として、日系企業が日本人と現地人の各々の属性とそのキャリア選択に対する価値観や認識にずれが生じて効率的な人材確保を難しくしていることや職場環境づくりに問題があると考えられる。

東南アジア地域の中でもタイは、多くの日系企業の進出先として注目されている。またタイの近隣国としてラオスでは、日本の国際協力による開発援助や小人口を活かした労働集約型産業の発達から今後の経済発展が期待され新たな加工・生産拠点として日系企業の進出が活発化している。

よって本研究では、東南アジアの数ある国の中からタイとラオスを対象国として研究を行った。



*外務省領事局政策課による海外在留邦人数調査統計より作成

3. 研究テーマの課題

日系企業の海外進出において現地で人を雇う際に日本人と現地人のキャリア選択に関する価値観や認識のずれが人材確保を難しくしていることや現地人のパーソナリティへの配慮が不足した職場環境づくりに大きな課題がある。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

本研究からタイやラオスを中心とした東南アジア地域の属性とキャリア選択における関係性、各々の国の求職者の特徴を把握したうえで日系企業が海外進出の際人材の確保やよりよい職場環境づくりを行う。具体的には企業が求職者に求める能力だけでなく、それぞれの国の求職者が考える長期的なキャリア形成などの価値観を認知し、考慮することで両者にとって効率的かつ合理的な採用活動を行いまた進出国の人々のパーソナリティを考慮した職場環境づくりによって課題解決に寄与できると考えられる。これまでパーソナリティの中でも社会的選好（Social preference）の観点から大学生の職業選択を考察した研究はない。よってパーソナリティには、独裁者ゲーム（Dictator Game）とリスクゲーム（Risk Game）を用いて利他心やリスク選好によって人々のパーソナリティを明らかにする。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

日本の龍谷大学、ラオスのラオス国立大学、タイのタマサート大学における大学生の職業選択とサンプル大学生の性別、就業希望地、親の職業、パーソナリティなど属性との関係性を計るアンケート調査

JETRO 大阪と JETRO バンコク、タイの現地日系企業（ヤマモリトレーディング社）訪問によるヒアリング調査

6. 結果や今後の取り組み

t検定で分析すると、日本人とラオス人という属性での利他心やリスク選好ではラオス人は日本人より利己的であるという結果が得られた。しかし日本人とタイ人・ラオス人では、非営利や民間などの職業選択をする際、利他心やリスク選好といったパーソナリティの影響に大きな差はみられなかった。一方で職業選択の決定要因では、日本人とタイ人・ラオス人で重要視する要因が非営利や民間などの選択する職業別によって異なるということが明らかになった。今後この研究で得られた結果をもとに、ラオスの高学歴層の利己心が強いという特徴や職業選択の際重要視する決定要因が日本人とタイ人・ラオス人で異なるという点を用いて人材確保や職場環境づくりにどのように活かせるのかを考察していく。また、採用活動において独裁者ゲームやリスクゲームなどの経済実験などを組み入れることがパーソナリティの判断材料として適性検査などで見破りにくい人の特徴をより明確にできる可能性があるという有効性を企業に訴え提案する。

t検定の結果（日本人とラオス人の比較）

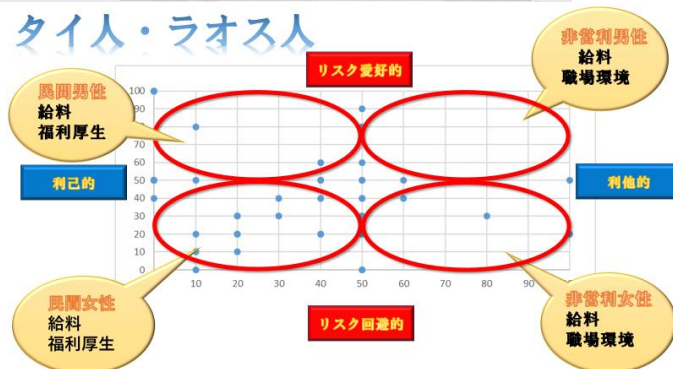
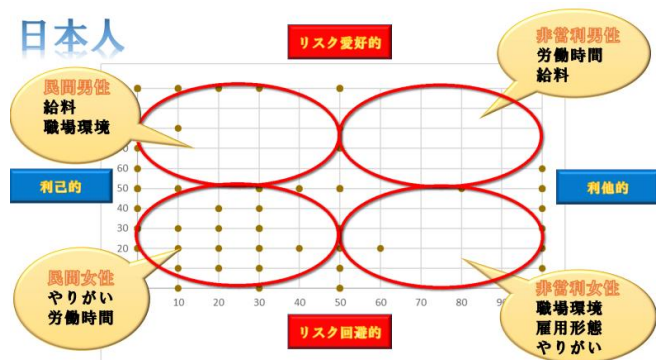
被説明変数：dictator, risk

説明変数：ラオス人

解釈：日本人とラオス人を比較した場合、ラオス人は日本人に比べてdictatorの係数がマイナスで有意なためラオス人は日本人よりも利己的であるといえる。

（*Stataによる検定 有意水準5％）

	-1
	b/p
dictator	-13.867 0.030**
risk	9.883 0.159
N	230



7. 参考文献

Action(活動) 週刊 経団連タイムス 2015 年 7 月 9 日 No.3231 アジアの最近の労働情勢等を聞く

外務省領事局政策課による海外在留邦人数調査統計

「ビジョン 2030」-達成できるか所得 4 倍増計画-ケオラ・スックニラン 2017 年 1 月

行動経済学 筒井義郎 山根承子著 2011 年：ナツメ社

ASEAN 経済共同体とタイの最新政治・経済状況 蒲田亮平 2017 年 8 月

アジア新興国のビジネス環境比較 2013 年 JETRO

ラオス経済の基礎知識 2009 年 鈴木基義著 JETRO

Stata によるデータ分析入門 2015 年 9 月 松浦寿幸著 東京図書

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、翌年 3 月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑